



立石小の児童と卒業生12人が奉納



### 五穀豊穡を祈り 児童らが舞奉納

山香の立石天満社

【杵築】杵築市山香町立石の立石天満社で5日、五穀豊穡を祈願する「立石楽」（県指定無形民俗文化財）の奉納があった。

立石小の児童と卒業生12人が奉納。踊り手が社殿の前で輪を作り、一糸乱れぬ

大分合同新聞 2023年11月11日（土）朝刊 14面

舞を厳かに披露。笛とかねのリズムに合わせて、締太鼓をたたいて軽快に舞った。地域住民ら約50人が見守った。  
楽は300年以上前から伝わりとされる。4年前から地域住民が「立石楽継承活動応援隊」（二宮孝人代表）を結成して継承している。（藤内賢治）

大分合同新聞 2023年11月11日（土）朝刊 20面

2



新米を頂きました。キムパブ（韓国のり巻き）を作ってスタツフ皆といただきました。玖珠のお米は冷めてもおいしいので、キムパブにしたら料理名人になれます。頂いたサツマイモに栗と柿。冷蔵庫の中には漬けたばかりのカクテギ（大根キムチ）まで。記念館の小さなキッチンにも豊かな秋がやって来しました。

### 秋



キムラ アキ

は牛の足跡にたまった水も飲めるといったことわざを通して秋のおいしさを伝えていきます。

家にもち米がある方は、もち米を3合洗って炊飯器の釜に入れ、水を白米3合分に合わせて1時間漬けておいてください。黒砂糖1カップと塩を少し入れて混ぜた後、ナツ

ツメを入れて炊飯器（白米、普通で）スイツチオン！ 出ま上がったらごま油を入れてよく混ぜ、お盆に移して冷ましてから形を作って食べてみてください。「葉食同源」の思想を重視する韓国のお菓子、葉飯（ヤッパ）になります。

（久留島武彦記念館館長）

日本には「秋ナスは嫁に食わずな」ということわざがありますが、韓国には「秋にシヨノ（コノシロという魚）を焼けば家出した嫁も帰ってくる」という言葉があります。他にも、「秋のサンチュ（レタスの一種）はドアに鍵をかけて食べる」「秋の水ヨノはゴマが3袋」、そして「秋の水



③

### 現代の名工に 150人選出

厚生労働省は10日、工業や建築、調理など各分野で卓越した技能を持つ150人を、2023年度の「現代の名工」に選んだと発表した。13日に東京都内のホテルで表彰式を行う。1967年度から始まり、今回が57回目。表彰者は本年度を

含め7096人となった。

本年度から障害のある技能者を対象とした部門を創設。幼少期に視力を失いながらも、視覚障害者が音声の補助でパソコンを使えるソフトウェアを開発した、石川県の斎藤正夫さん(75)らを選出した。そのほか、放射線遮蔽装置を製造した溶接技術者で、福島第1原発事故の廃炉作業に貢献した茨城県の小泉英雄さん(82)や、オーダーメイド服作りを半世紀にわたって指導してきた神奈川県の合田睦子さん(77)らを選んだ。表彰制度の目的は技術者の地位や技能向上を図り、優れた技を次世代に継承すること。150人は都道府県や業界団体が推薦した人の中から決めた。

〔問①〕 ①～③の記事を読み、「手仕事の時間」の特徴を3点挙げなさい。

※「手仕事の時間」とは…かつて主流だった手仕事をする際に流れていた時間のこと

•

•

•